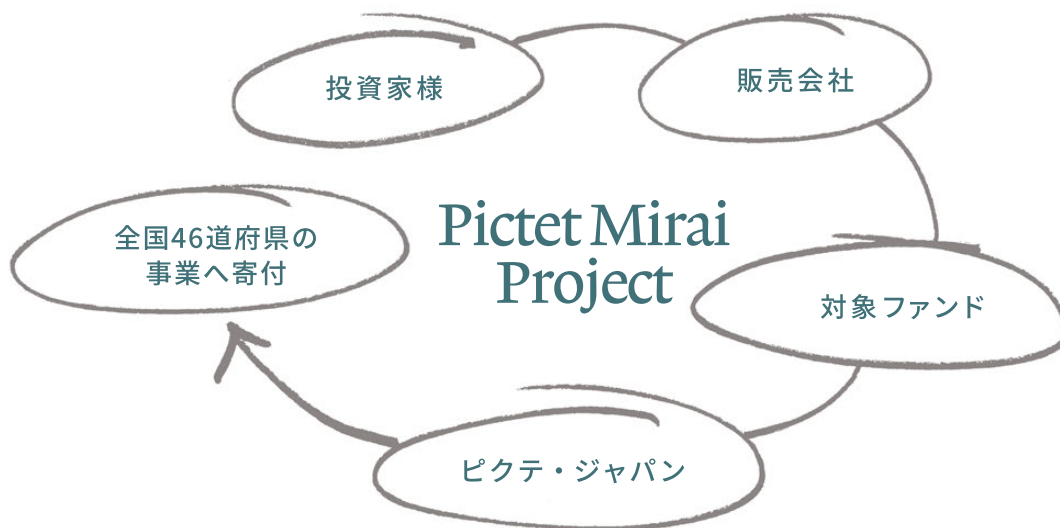


地域社会とつながる ピクテ・ミライ・プロジェクト

210余年の歴史を持つピクテ・グループは、
経営理念の中核にある「サステナビリティ」のもと、
さまざまな形で地域社会への還元に努めて参りました。

ピクテ・ミライ・プロジェクトは寄付を通じて日本の地域社会に還元し、
日本のサステナブルな未来に貢献する取り組みです。
ピクテ・ジャパンが受取る収益（信託報酬）の一部を、
対象ファンドの取扱い純資産総額に応じて配分し、
46道府県[※]の地域再生計画に基づく事業に寄付します。



当プロジェクトの
主な寄付のテーマ



自然環境



教育



栄養



福祉



防災・復興

2024年度
寄付先事業例
愛知県



いいともあいち魅力向上推進事業

SDGsや環境負荷低減社会的関心の高まり等により、消費者の価値観が多様化している。農林水産業においても、経済・社会・環境の調和のとれた活力と持続力を兼ね備えた産業構造の確立が必要になっている。本県の地産地消の推進活動である「いいともあいち運動」をSDGs貢献に向けた一大県民運動として拡大・発展させ、本県農林水産業の持続的な発展と地域の活性化を図る。

寄付先事業例のイメージ



キャンペーンポスター



地産地消の推進(量販店)

※上記はあくまでも寄付先事業例のイメージであり、実際とは異なる場合があります。

皆様の温かいご支援のおかげで、対象ファンドの金融機関における販売のお取扱いは全国各地に広がりました。

その結果、全国46道府県への寄付が実現可能となりましたことを心より御礼申し上げます。今後も長きにわたって共に歩んできたネットワークを通じて、地域の皆様にファンド等を通じた、持続可能な社会に向けての取組みを継続してまいります。

対象ファンド等の詳細は、こちらをご覧ください。

